

## 各支店長・営農指導員殿

ジャガイモ植え付けの最盛期となっています。ジャガイモ栽培についてはこれまでも「かけはし」や支店長、出張所長、営農指導員宛に園芸技術情報として再三資料を出しておりますが、連日、ジャガイモに関する問い合わせが続いています。主な質問を整理しますので、ご参考にしてください。

なお、作物の栽培方法は、この方法でないといけないということはありません。宗教に様々な宗旨があるように、栽培方法もいろいろな考え方があります。しかし、窓口ではあまりアレコレ言うとな農家が迷うこととなりますので、ある程度限定的な言い方をする必要があります。

### 基本

ジャガイモは排水が良く、日当たり、風通しの良い畑を好みます。土壌酸度は低いほうが良いので、石灰はほかの作物三分の一程度の施用にとどめます。

肥料は窒素の割合の少ない肥料を使います。窒素分が多いと軟弱に育ち、病気に犯されやすくなるとともに、食味も悪くなります。JA の肥料では「化成高度 550」が適当です。施用方法は元肥重点とし、生育の様子をみてそさい 3 号、5 号を 2 ~ 3 kg 追肥します。

ケイフンや未熟な堆肥を入れますと、ジャガイモの肌が荒れます。使わないほうが無難です。

芋の切断は、植え付け 1 週間前に切っておき、切り口には何もつけずに乾かしておきます。切り口に灰や石灰をまぶすのは、植え付け直前にイモを切断した場合の緊急的な措置です。

### 質問例

#### どんな肥料を使ったらよいか？

ジャガイモ専用肥料はありません。JA の扱いで、もっとも使いやすいのが「化成高度 550」です。1a (10m × 10m) で 20 kg (前年秋に白菜、キャベツ、大根を作った後) ~ 30 kg (前作で肥料を多く使っていない場合や転作畑など肥料分が少ないと思われる畑) です。

#### 肥料は「そさい 3 号」と「あさひ」しかないが使えるか？

「そさい 3 号」は追肥で使います。生育の状況を見てですが 1a あたり 2 ~ 3 kg です。「あさひ」は元肥に使用しますが、単体では窒素の割合が多いので、必ず「ようりん」を 1a あたり 5kg と合わせて施用します。

#### 化成 4 4 4 は使えるか？

使えますが、そさい 3 号や 5 号と同じく、ようりんを 1a あたり 3kg 合わせて施用します。

#### イモを切断したが、切り口につける灰がないのでどうしたらいいか？

イモは植え付けの 1 週間前までに切断し、何もつけずに切り口を乾かしておきます。すぐ植えたい場合は、苦土石灰など石灰をつけます。

#### 毎年、イモにあばたが出来てしまうがどうしてか？

あばたは「そうか病」とい病気です。この原因となる菌は、ケイフンや未熟堆肥を多くやると増えやすい。石灰を多用すると増えやすい。連作すると発生しやすい。自家用の芋の残りを使うと発生しやすい。などいろいろ原因があります。そうか病の発生が心配な場合はネビジン粉剤やフロンサイド粉剤を土壌混和しておくことで軽減されます。

#### 肥料を株間につかみで置いておけばいいのか？

肥料は土壌混和するのが基本です。ただ、肥料分がイモの切り口に接触すると種芋が腐りやすいという懸念からこのような施肥をする場合がありますが、お勧めする方法ではありません。

#### 種芋を切ったら中が空洞になっているが大丈夫か？

空洞部分が、茶色や灰色に変色している場合は、使わないほうが無難です。変色が見られないイモは使ってもかまいません。

#### 切ったイモは切り口を植えにするのか下にするのか？

基本は下向きです。(切り口を上にしたほうが丈夫な茎が立つという説もあります。)



そうか病

## 有機栽培をしたいので、ケイフンをどのくらい施用したらいいか？

ケイフンの使用はお勧めできません。有機栽培にこだわるなら、有機アグレット674を1aあたり20～30kgに骨粉を3kgと草木加里を2kg混用してください。

## 尿素有ジャガイモにやると良いと聞いたが、どのくらいやるのか？

どこかの販売店が言っているようですが、窒素が高い尿素がジャガイモに適するとは思えません。確かに地上部の生育は立派になりますが、茎や葉を食べるわけではありません。過繁茂した茎葉がかえって病害虫に侵されやすくなります。また、ジャガイモ独特のホクホク感が出にくく、味も落ちます。また、尿素は非常に濃い肥料なので、肥料当たりがし易いので注意が必要です。尿素有芋と芋との間に置肥とするのはこのような事情でしょう。

## 土質が粘質であるが、何を入れたらよいか？

基本的に重粘質土はジャガイモ栽培に向いていません。また、掘り上げた後も土がおはぎのようにイモにまとわりついてくるので、後の処理が大変です。土を何とか改良するには、優良な堆肥か、砂質土壌を客土しなければなりません。土壌を改良するには、JA 扱いの資材の中では「ピートモス」とか「土魂壤」を入れます。施用量は土質にもよりますが、少なくとも1a200～500kgくらい必要です。

### (参考) 以前の情報内容。

#### ジャガイモの植え付けについて

ジャガイモの植え付け時期に入ってきており問い合わせが多くなっていますので要点を整理します。

連作を行わないこと。(トマト、ナス、ピーマン、シシトウ、ジャガイモなどと)

鶏糞や油粕、未熟堆肥は使わないほうが無難(肌が荒れやすい)。

石灰はほかの作物の半分から1/3くらいとする。(多いとそうか病などに罹病しやすい。)

施肥の考え方は元肥重点とします。生育の状況が思わしくない場合は土寄せ時に若干の追肥を行ないます。

施肥の量は土質や前作物によっても変わります。新規の畑や転換畑でない限り、畑には肥料分が残っているとして、施肥量は少し控えめにスタートしたほうが良い。

肥料銘柄について、ジャガイモ専用肥料はありませんので、JA たんなん取り扱いの肥料の中では「化成高度550」(N5、P15、K20)が使いやすいでしょう。そさい3号やあさひ、有機質肥料を使う場合は、窒素過多による過繁茂とならないよう、ヨウリンや加里(塩化カリ、硫化加里、草木加里など)を添加します。

施肥例	施肥区分	銘柄	基準施肥量 (1a 当たり)	N	P	K
				0.8～1.5	1.8～2.0	1.3～1.5
化成肥料 例 1	元肥	化成高度 550	15kg	0.75	2.25	3.0
	追肥	そさい3号	2kg	0.32	0.2	0.28
	合計			1.1	2.5	3.3
化成肥料 例 2	元肥	あさひ	5kg	0.8	0.5	0.6
	元肥	ようりん	5kg	0.0	1.0	0.0
	元肥	硫化加里	3kg	0.0	0.0	1.5
	追肥	そさい3号	2kg	0.32	0.2	0.28
	合計			1.1	1.7	2.4

作付けの度に、そうか病が毎年発生する場合はネビジン粉剤かフロンサイド粉剤を1aあたり3～4kg施用する。

依然として問い合わせで目立つのが、

鶏糞を使用する。(基本的にダメ)

石灰を多く使う。(少なく)

そさい3号を元肥で使う。(基本的には追肥で使う。)

施用方法は置肥とする。(全面もしくは作条処理する。)

と言った初歩的な誤解が多いことです。



窒素が効きすぎ、葉色濃く、葉が垂れている。病気が出やすい草姿。



葉が硬く、上を向いている。光や風が通りやすいので、病害虫も付きにくい。